様式1-1

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業名	No. 530105	街路樹維持管理事業	主管課名	土木管理課
この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境	課長名	竹谷　好裕
	施策	緑に包まれ、水に親しむ、快適で美しいまち		
	基本事業	緑化景観の創出		

(1)事業の概要

市道区域内の街路樹を適正な維持管理を行い、道路空間を利用した緑豊かな緑地空間づくりと都市景観の向上を図る。

(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	街路樹管理面積	㎡
②		
③		

その指標

(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)　①街路樹の補植、②市道・自転車歩行者専用道路・市道付帯地等の街路樹の維持管理を行った。

26年度計画　■前年と同様　□変更あり　変更内容

(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

①街路樹のある市道

(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) ･･･数値は(9)

その指標

	名　称	単位
①	街路樹のある市道の路線数	路線
②	街路樹のある自転車歩行者専用の路線数	路線
③	街路樹のある道路付帯地の箇所数	箇所

(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

①街路樹を良好な状態に管理する

(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) ･･･数値は(9)

その指標

	名　称	単位
①	街路樹管理本数	本
②		
③		

(4)結果(上位基本事業の意図)

①緑豊かな街並景観をつくる

(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) ･･･数値は(9)

その指標

	名　称	単位
①	道路植栽帯などの緑化面積	ha
②		
③		

(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

指標＼年度		単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
(5)の活動指標	①	㎡	26,055	26,146	27,000	27,500	28,000	28,500
	②							
	③							
(6)の対象指標	①	路線	36	41	41	41	41	41
	②	路線	34	34	34	34	34	34
	③	箇所	20	20	20	20	20	20
(7)の成果指標	①	本	4,653	4,831	4,831	5,000	5,000	5,000
	②							
	③							
(8)の結果の成果指標	①	ha	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14
	②							
	③							

(10)予算費目

会計	01 一般会計	款	08	項	02	目	02

(11)コスト

(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
事業費 (決算又は予算額)		単位	100,838	88,382	113,875	117,135	117,135	123,135
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	15,640	376	350	200	200	200
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	85,198	88,006	113,525	116,935	116,935	122,935
人件費B		千円	3,956	3,893	3,893	3,893	3,893	3,893
	正職員従事時間×人数	時間×人	210 × 5	210 × 5	210 × 5	210 × 5	210 × 5	210 × 5
	正職員以外の人件費	千円						
その他費用C		千円	233	233	233	233	233	233
トータルコストA+B+C		千円	105,027	92,508	118,001	121,261	121,261	127,261
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	①	千円/ 路線	2,917	2,256	2,878	2,958	2,958	3,104
	②	千円/ 路線	3,089	2,721	3,471	3,567	3,567	3,743
	③	千円/ 箇所	5,251	4,625	5,900	6,063	6,063	6,363

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	530105	街路樹維持管理事業

(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
かなり前　　から	良好な都市景観の整備と、緑豊かな道路空間づくりを推進するために、本事業が始まった。	□変化していない ■変化している → 変化した内容：街路樹本数の増加と伴に、街路樹についての苦情件数も増加している。	

3 評価（SEE）					
目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□法定受託事務 ■自治事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			根拠法令	道路法	
			この事務を行う根拠又は理由	街路樹は道路施設であり、道路管理者の市が管理する責務がある。	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■結びつく □結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□できる → □拡大 / □縮小 ■できない	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？	□できる → □追加 / □拡充 / □絞込み ■できない	内容		
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	■影響が大きい □多少影響がある □影響はない	理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ ※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	■できる □できない	理由又は内容	街路樹について苦情が多いため、管理方法の改善を検討する。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ある → □庁内事業 / □庁外事業 ■ない	類似事業名		
			類似事業との再編の可能性	□ある □ない	内容
効率性	(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	□ある ■ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	□ある ■ない	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	□ある / □ない → □現状で適正 / □検討が必要 ■受益者がいない	内容		

4 改革改善案（PLAN）						
(1)今後の事業の方向性	□拡大	□改善	■現状維持	□縮小	□統合	□廃止・休止
	コストの方向性	→ 維持	事業費の方向性	→ 維持	成果の方向性	→ 維持
(2)改革・改善案 ※対象、意図、手段等の見直しなど	街路樹の維持管理についての苦情等が多いため、維持管理方法を今後検討する必要がある。					